



▲炬火の火を起こした子どもたちに大きな拍手が送られました

健やかに大きく成長してね

## 第9回 こどもまつり

4月27日、三和健康ふれあいスポーツセンターで第9回こどもまつりが開催されました。会場ではメインステージでのダンスや和太鼓演奏の披露、「大声コンテスト」「おもしろ科学あそび」など21団体による模擬店を開催。また、茨城国体で使用する炬火の採火式が古河市少林寺拳法スポーツ少年団の拳士により行われました。この火種は「古河市の火」として9月28日の総合開会式まで大切に保管されます。



▲当日は晴天に恵まれ、参加者は春の芽吹きを感じながら環境美化に取り組んでいました

美しい環境をいつまでも

## 渡良瀬遊水地 クリーン作戦

4月13日、遊水地の環境保全のため渡良瀬遊水地クリーン作戦が行われました。この活動は、ラムサール条約に登録されている渡良瀬遊水地の近隣自治体4市2町で毎年行われています。市では、行政自治会や各種団体・企業・学校など総勢2,250人のボランティアが参加し、3.2トンのごみを回収しました。

渡良瀬遊水地の豊かな自然を後世に残せるよう、官民が一体になってこれからも環境美化活動に取り組んでいきます。

受け継がれる郷土の伝統文化

## 古河永代太々神楽 ～継承する日本神話の舞～

4月14日・21日に雀神社と鶴峯八幡宮で、古河神楽保存会により市の無形民俗文化財に指定されている「永代太々神楽」が奉納されました。

この神楽は、五穀豊穡や無病息災を願い、約300年一度も途切れることなく継承されてきた神事です。伝統を絶やすことなく継承する地域の人たちの思いが込められていました。



▲第8座・正稲荷の舞(4月14日：雀神社)

温かく懐かしい音色

## 蓄音機による SPレコード鑑賞会



▲懐かしさを感じるSPレコードの音色に聞き入る参加者

4月19日、古河文学館で蓄音機によるSPレコード鑑賞会を行いました。

この鑑賞会は毎月第3金曜日に行われており、この日は交響曲第5番ハ短調「運命」(ベートーベン)などを鑑賞。

延べ19人の参加者は約90年前の蓄音機が奏でる温かみのある音色に聞き入っていました。

みんなで生き生き・楽しくプレー

## 第27回ALL JAPANマレット ゴルフ選手権KOGA大会

4月29日、リバーフィールド古河で第27回ALL JAPANマレットゴルフ選手権KOGA大会を開催しました。

ゴルフのルールに準じて、T字型のスティックとボールを使って気軽に楽しむことができるマレットゴルフ。晴れ渡る青空のもと、ベストスコアを目指し熱戦が繰り広げられました。



▲北は宮城県、南は滋賀県から285人が集まりました

集え！ 未来の剣士たち

## 初心者剣道体験教室



▲竹刀を持ち面打ちの練習を行う子どもたち

4月10日～20日(全6回)、古河はなもも体育館で初心者剣道教室が開催され9人の園児や児童が参加しました。

正座をしてからの礼に始まり、すり足での移動や面打ちの練習など行い、参加した子どもたちは「剣道っておもしろいんだね」「またやってみたいな」と話していました。